

# Olasonic

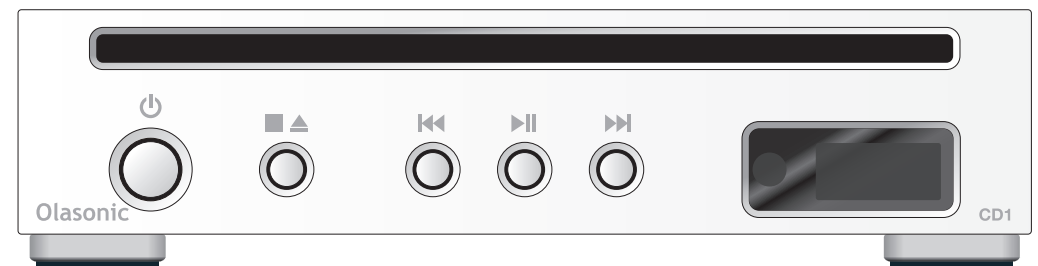
# Olasonic

## CD トランスポート

### NANO-CD1 取扱説明書

このたびは Olasonic 製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

■            ■  
N A N O □  
C O M P O □  
■            ■



COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO

## 特長

- ・世界最小サイズの据え置き型 CD 再生機。
- ・アップサンプリング機能により、44.1/88.2/96kHz のサンプリング周波数切替えが可能。
- ・光デジタル、同軸デジタルの 2 出力端子を装備。
- ・縦置き使用も可能。

## 付属品の確認

付属品を確認してください。付属品が足りないときや破損しているときは、お買い上げ店または Olasonic サポートセンターへご連絡ください。

- AC 電源アダプター (TW-AC4)
- RCA 同軸デジタルケーブル
- リモコン (TW-RM1)
- 取扱説明書 (保証書付き) (本書)

## 警告及び注意

1. 異常、故障時は直ちに使用を中止し、お買い上げ店または Olasonic サポートセンターへご連絡ください。
2. 付属の AC 電源アダプター以外は使用しないでください。
3. 濡れた手で AC 電源アダプターに触れないでください。感電する危険があります。
4. 長時間で使用にならないときは AC 電源アダプターをコンセントから抜いてください。
5. 本機を分解しないでください。故障の原因になります。内部の点検や修理のときはお買い上げ店または Olasonic サポートセンターへお問い合わせください。
6. 本機を下記の場所に置かないでください。
  - (ア) 浴室など湿気の多い所
  - (イ) 雨や霧がかかる所
  - (ウ) 窓際など直射日光の当たる所
  - (エ) 暖房器具の近くなど温度の高くなる所
  - (オ) ほこりの多い所
  - (カ) 不安定な場所
7. 本機を縦置きで使用する場合、外装部のキズ、ヨゴレがつかないようにご注意ください。
8. 本機にケーブルを差し込む時はケーブルのプラグを最後まで確実に差し込んでください。
9. 本機からケーブルを抜く時にはケーブルを引っ張らないでください。
10. ベンジン、シンナーなどで外装を拭かないでください。
11. 電池の取扱にご注意ください。
  - (ア) 電池内部から液漏れした場合は、素手で液を触らないでください。
  - (イ) 指定以外の電池を使わないでください。
  - (ウ) 電池を分解しないでください。
  - (エ) 電池を加熱したり、火や水の中へ入れないでください。
  - (オ) 電池の + と - を間違えて入れないでください。
  - (カ) 電池の + と - をショートさせないでください。
  - (キ) 電池と金属片を一緒に携帯、保管しないでください。
  - (ク) 乳幼児が飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
  - (ケ) 万が一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談をしてください。

## 音のエチケット

音楽をお楽しみになるときは、ご近所への配慮に十分心がけましょう。特に夜は小さな音でも聞こえやすく、周囲に迷惑をかけるものです。窓を閉めて小さな音量で聴く、あるいはヘッドフォンをするなどしてお互いに気を配り、快適な生活環境を守りましょう。

## 本機のお手入れについて

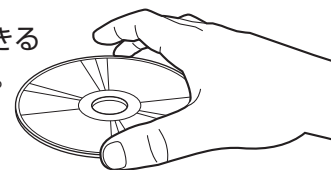
外装が汚れた場合は、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどで外装を拭くと、表面を痛める原因となりますので、ご使用にならないでください。お手入れの際は、AC 電源アダプターをコンセントから外してください。

## ディスクを取り扱う際のご注意

- ・ディスクを挿入したり取り出したりするときは、できるだけ再生面 (レーベルのない面) に触れないようにしてください。

### CD の持ちかた

CD をセットしたり取り出すときは、できるだけ表面を触らないようにしてください。



信号記録面 (虹色に光っている面) には、指紋等を付けないようにしてください。

- ・再生面に指紋やほこりが付いているときは、柔らかい布でディスクの内側から外側に直角方向に軽く拭いてください。ディスクが汚れていると音質が低下します。汚れがひどい場合は、柔らかい布を水で浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと柔らかい布で水気を拭き取ってください。使い終わったら、ケースに入れるなどして、いつもきれいな状態で保管してください。
- ・ベンジンやシンナーなどでディスクを拭かないでください。化学薬品により再生できなくなることがあります。
- ・直射日光が当たる場所や高温になる場所にディスクを置かないでください。ディスクが変形して本機が故障する原因になります。
- ・ディスクのレーベル面に何か書き込むときは、レーベル面専用の書込みペンをお使いください。ボールペンなど、先端の固いペンを使うと、レーベル面を傷つけて再生ができなくなる場合があります。
- ・ディスク上にシールやラベルを貼ったり、ラベルなどを剥がした跡のあるディスクを使用しないでください。そのようなディスクを挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となります。
- ・8cm ディスクにアダプターを付けて挿入しないでください。

## 本機で再生できるディスク

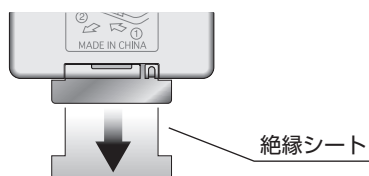
- ・ 12cm 音楽用 CD
- ・ CD、CD-R、CD-RW、ハイブリッド SACD (CD-DA 層)
- ・ 音楽 CD フォーマットで記録、ファイナライズされた CD-R 及び CD-RW

## 本機で再生できないディスク

- ・ 一部のコピーコントロール CD
- ・ 8cm CD (アダプターを付けたものを含む)※  
※故障の原因となりますので絶対に挿入しないで下さい。
- ・ CD 規格外のもの (CD-ROM、Dual Disc、DVD ディスク、Blue-ray ディスク等)
- ・ 品質の悪い、あるいは傷やほこりの付いたディスク
- ・ 円形以外の特殊な形状をしたディスク

## リモコンをお使いになる前に

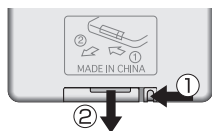
リモコンには、出荷時からリチウムボタン電池 (CR2025) が内蔵されています。お使いになる前に、下記のようにして絶縁シートをリモコンから引き抜いてください。



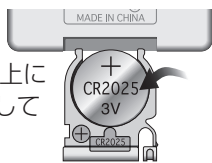
### リモコンの電池を交換するには

リモコンの電池を交換する場合は、リチウムボタン電池 (CR2025) を下記の図に沿って交換してください。

- ① 方向に押しながら
- ② 方向にトレイを引き出ししてください



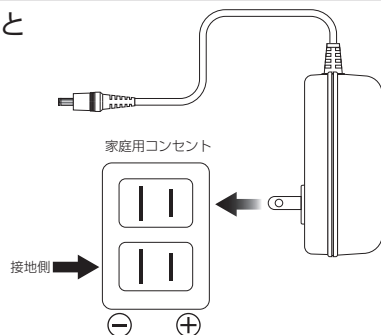
電池は + 表示が上になるように挿入してください。



## 良い音で聴くために

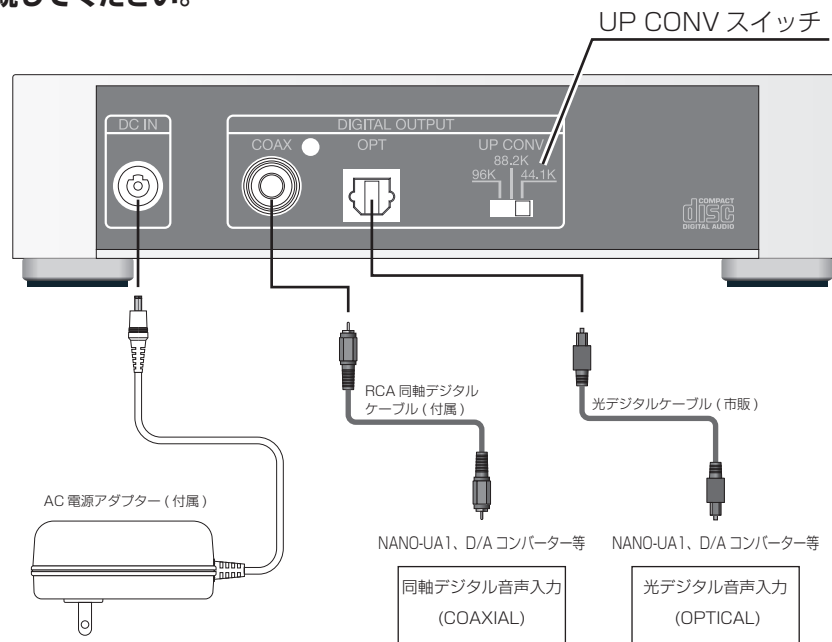
より良い音で聴くために AC 電源アダプターと家庭用コンセントの極性を合わせます。

AC 電源アダプターのケーブル側を上に向け、AC 電源アダプターを家庭用コンセントに差し込んでください。



## 入力機器と接続する

- ・ すべての接続が終わってから、AC 電源アダプターを家庭用コンセントに接続してください。



### 光デジタル音声出力端子 (OPT)

光デジタル音声入力端子のある機器へデジタル音声を出力します。NANO-UA1 等の光デジタル音声入力端子と本機の OPT 端子を接続してください。接続には、市販の光ケーブル (角型) を使用して下さい。

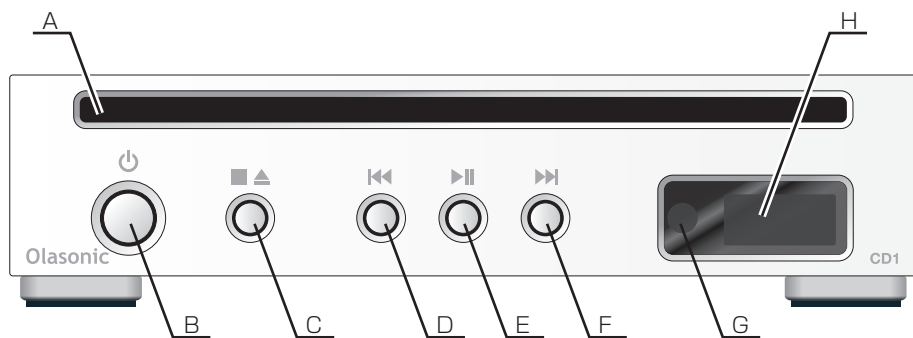
### 同軸デジタル音声出力端子 (COAX)

同軸デジタル音声入力端子のある機器へデジタル音声を出力します。NANO-UA1 等の同軸デジタル音声入力端子と本機の COAX 端子を接続してください。接続には、付属の RCA 同軸デジタルケーブルを使用して下さい。

### UP CONV (アップコンバート) スイッチ

UP CONV スイッチを切り替えることで、CD のオリジナルサンプリング周波数 44.1 kHz を 88.2kHz または 96kHz へアップコンバートして出力することができます。各サンプリング周波数による音質の違いをお楽しみ頂けます。88.2kHz、96kHz の対応状況については、接続される D/A コンバーター等の取扱い説明書を確認してください。**出荷初期状態は、44.1 kHz です。**

## 各部の名称と働き（本体）



### A. ディスクスロット

ディスクを挿入 / 排出します。

### B. 電源ボタン (⏻)

本機の電源をオン / オフします。

### C. 停止 / 取り出しボタン (■▲)

再生中に押すと再生を停止します。停止中に押すとディスクが排出されます。

### D. 曲戻しボタン (◀◀)

再生中に押すと再生している曲の先頭に戻ります。

曲の先頭から 1 秒以内にボタンを押すと、1 つ前の曲へ戻ります。

ボタンを 1 秒以上押し続けると連続して前の曲へ戻り、ボタンを離すと再生が始まります。

### E. 再生 / 一時停止ボタン (▶▶)

停止中に押すと曲の再生が始まります。再生中に押すと再生が一時停止します。

### F. 曲送りボタン (▶▶)

再生中に押すと次の曲に進みます。ボタンを 1 秒以上押し続けると連続して次の曲へ進み、ボタンを離すと再生が始まります。

### G. リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。

リモコンを使用するときはリモコンを本体の受光部に向けてください。

### H. 表示窓

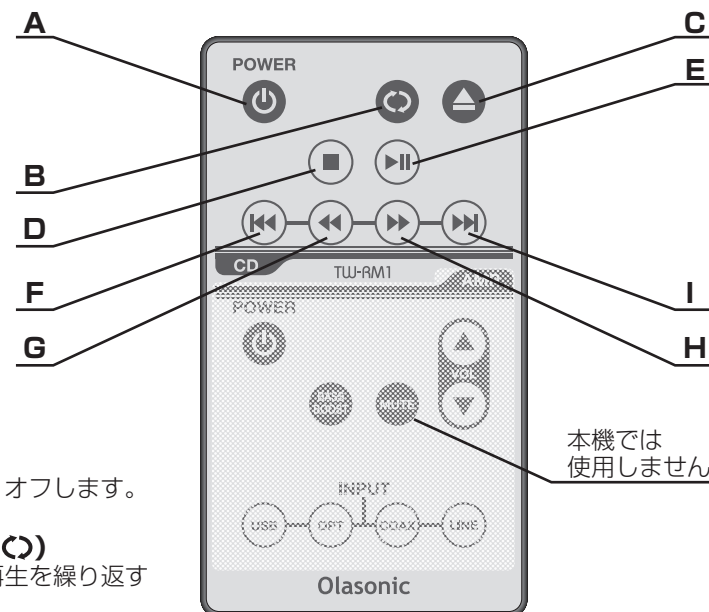
本機の設定情報などを表示します。

縦置きに合わせて縦表示にすることができます。

詳しくは、「その他の操作」(9 ページ)をご覧ください。

## 各部の名称と働き（リモコン）

本書では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。  
リモコンと同じ名前の本体のボタンは、同じ働きをします。



### A. 電源ボタン (⏻)

本機の電源をオン / オフします。

### B. リpeatボタン (C)

1 曲または全曲の再生を繰り返すことができます。

### C. 取り出しボタン (▲)

ディスクを排出します。

### D. 停止ボタン (■)

再生を停止します。

### E. 再生 / 一時停止ボタン (▶▶)

停止中に押すと曲の再生が始まります。再生中に押すと再生が一時停止します。

### F. 曲戻しボタン (◀◀)

再生中に押すと再生している曲の先頭に戻ります。曲の先頭から 1 秒以内にボタンを押すと、1 つ前の曲へ戻ります。ボタンを 1 秒以上押し続けると連続して前の曲へ戻り、ボタンを離すと再生が始まります。

### G. 早戻しボタン (◀◀)

再生を早戻しします。

### H. 早送りボタン (▶▶)

再生を早送りします。

### I. 曲送りボタン (▶▶)

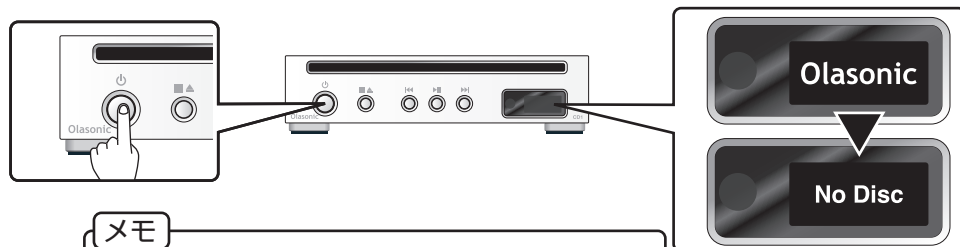
再生中に押すと次の曲に進みます。ボタンを 1 秒以上押し続けると連続して次の曲へ進み、ボタンを離すと再生が始まります。

本機では  
使用しません。

## CD を再生する

### 1. POWER ボタンを押して、本機の電源をオンする。

本体の表示窓が点灯し、「Olasonic」と表示された後に「No Disc」と表示されます。



#### メモ

電源をオンしたときにディスクスロットにすでにCDが入っていたら、自動的に再生が開始されます。

### 2. ディスクスロットにCDを挿入します。

ディスクを挿入するときは、ディスクのレーベル面を上にして挿入します。

12cm ディスク



挿入可

8cm ディスク

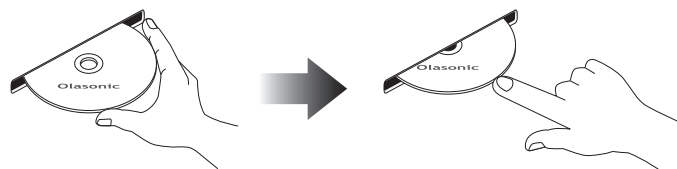


挿入不可

#### ご注意

8cmCDは絶対に挿入しないでください。また、アダプターを使用した場合でも挿入しないでください。ディスクが取り出せなくなります。

図のようにディスクの側面を持ってディスクを挿入します。ディスクを押していくと、ディスクが隠れる直前で自動的にスロット内部へ引き込まれます。



ディスク情報を読み込んでいる間は表示窓にディスク回転マーク(🌀)が表示されます。ディスクの読み込みが終了すると、自動的に1曲目から再生を開始します。

#### メモ

電源がオフのときに再生/一時停止ボタン(▶||)を押しても電源がオンします。ディスクスロットにすでにディスクが入っていたら、自動的に再生が開始されます。

#### ディスクがうまく入らないとき

ディスクが引っかかるなど、押しにくい時は、無理に押し込まずに一度ディスクを抜いて取り出しボタン(▲)を押してから再度入れ直してください。(無理に押し込むと、製品を破損する場合があります。)

## CD を再生する (つづき)

### 表示窓

[横表示時]



[縦表示時]

切り替え方法は下表をご覧ください。



### その他の操作

機能	操作
表示窓の表示を縦⇄横に切り替える	電源オフのときに本体の電源ボタン(⏻)を「Olasonic」の表示が消えるまで押し続ける。
再生を一時停止する	▶   ボタンを押す。
再生を止める	■ (本体では ■▲) ボタンを押す。
曲を選ぶ	◀◀ または ▶▶ ボタンを1秒以上押し続けて(連続的に曲番号が変わります)、聴きたい曲でボタンを離す。または、ボタンを短押しする。再生中に◀◀ ボタンを短押ししたときは最初に再生曲の先頭に戻ります。先頭に戻って1秒以内に再度◀◀ ボタンを押すことで前の曲に移動します。再生中は曲を選択後、自動的に再生を開始します。停止中は曲選択後に▶▶ ボタンを押すことで再生を開始します。
再生を早送り/巻き戻しする	◀◀ または ▶▶ ボタンを長押しする。ボタンを離すと、離れた位置から再生を再開します。
曲を繰り返し聴く	🌀 リピートボタンを繰り返し押し、1曲リピート(🌀)または全曲リピート(🌀)を表示窓に表示します。1曲リピートおよび全曲リピートは10回で再生を停止します。
再生を止めてディスクを取り出す	▲ (本体では ■▲) ボタンを押す。

#### メモ

- ・表示窓に「Disc Error」が表示されたら再生できないディスクを挿入しています。「故障かな?と思ったら」(10ページ)をご覧ください。
- ・CDを挿入するときは、表示窓に「No Disc」が表示されていることを確認してください。
- ・CDは1枚だけ挿入してください。2枚以上重ねて挿入すると故障の原因となります。
- ・CD再生が停止した状態、またはNo Disc状態で30分程度操作しないと本機の電源が自動的にオフになります。

## 故障かな?と思ったら

下記の表にて、問題が解決できなかった場合は、サポートセンターにご連絡ください。

症状	原因	対応
電源が入らない。	AC電源アダプターが正しく接続されていない。	AC電源アダプターを正しく接続してください。
「Disc Error」が表示される。	音楽CD以外のディスクを挿入している。	「本機で再生できるディスク」の項目を確認してください。
	ディスク面を上下逆に挿入している。	ディスクのレーベル面を上にして挿入してください。
	ディスクに傷やほこりがついている。	傷のない別のディスクを挿入するか、柔らかい布でほこりを拭いて取り除いてください。
本機の音がでない	接続機器(D/Aコンバーター、アンプなど)と正しく接続されていない。	D/Aコンバーターやアンプとの接続が正しいかを確認してください。
	接続機器側が本機の出力サンプリング周波数に対応していない。	UP CONV スイッチの設定を44.1kHzに変更してください。
リモコンが効かない	本機から離れすぎている	リモコン受光部に近づけて操作してください。
	本体(受光部)に向けていない。	リモコンを本体(受光部)に向けて操作してください。
	リモコン受光部の前に障害物が置いてある。	リモコン受光部の前から障害物を取り除いてください。
	リモコン受光部に強い光(直射日光や高周波点灯の蛍光灯など)が当たっている。	リモコン受光部に光が当たらないようにしてください。
	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。
	電池が入っていない。	電池を確認してください。
音飛びする	ディスクに傷やほこりがついている。	傷のない別のディスクを挿入するか、柔らかい布でほこりを拭いて取り除いてください。
	振動する場所に置いている。	安定した場所に置いてください。
電源が自動でオフになる	CD再生が停止した状態、またはNo Disc状態で30分程度操作しなかったため、自動的に電源がオフした。	再度電源をオンしてください。
表示窓が縦表示に切り替わってしまった	表示窓の設定が変更されている。	電源オフのときに本体の電源ボタン(⏻)を「Olasonic」の表示が消えるまで押し続けてください。

## 仕様

再生可能メディア	CD、CD-R、CD-RW、ハイブリッド SACD(CD-DA 層)
音声フォーマット	CD-DA
デジタル出力端子	COAXIAL(RCA)、OPTICAL(角型)
出力サンプリングレート	44.1kHz/88.2kHz/96kHz
電源	AC100V (AC電源アダプター使用)
消費電力	CD再生時 約5W
外形寸法	149(W)×39(H)×160(D)mm
	149(W)×33(H)×149(D)mm (突起部を含まず)
重量	1200g (本体のみ)
付属品、同梱品	リモコン、AC電源アダプター、RCA同軸デジタルケーブル

※仕様、および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。